

## 2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	社会学と社会システム		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時間	前期 金曜2限	教室名	心理実習室
担 当 教 員	中村 介	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
この授業では私たちが日常生活を送る「社会」の仕組みについて、社会学の視点から学んでいく。最初に、社会学の基本的な考え方について概ね理解する。そして、社会学における重要概念や歴史・理論を踏まえて、人々の関係性や生活世界について理解を深めていく。最後に、それらの理解を通じて、現代社会の特徴や諸問題について考える。						
《成績評価の方法と基準》						
学生便覧の「試験規定(成績評価基準)」に準拠し、期末試験(70%)・出席状況(20%)・授業態度等(10%)という基準で評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版。 パワーポイント(PPT)を併用して、適宜資料を配布する。						
《授業外における学習方法》						
日常生活で起きるさまざまな出来事について、社会的な視点で考えてみる。						
《履修に当たっての留意点》						
授業の最後にコミュニケーションペーパーを書いてもらいます。また、ディスカッションなどのグループワークを適宜行います。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会学の基本的な考え方について概ね理解し説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版。	関連しそうなニュースや社会問題について、日ごろから情報収集しておく。テキストの通読。	
		各コマにおける授業予定	イントロダクション、序章(教科書pp.1~17)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	マックス・ウェーバーと行為論について概ね理解し説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版。	関連しそうなニュースや社会問題について、日ごろから情報収集しておく。テキストの通読。	
		各コマにおける授業予定	第1章 行為論1(教科書pp.20~36)			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	エミール・デュルケムと構造論について概ね理解し説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版。	関連しそうなニュースや社会問題について、日ごろから情報収集しておく。テキストの通読。	
		各コマにおける授業予定	第2章 構造論1(教科書pp.37~54)			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	ゲオルク・ジンメルと相互作用論について概ね理解し説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版。	関連しそうなニュースや社会問題について、日ごろから情報収集しておく。テキストの通読。	
		各コマにおける授業予定	第3章 相互作用論1(教科書pp.55~70)			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	「イデオロギー」に関する議論について概ね理解し説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版。	関連しそうなニュースや社会問題について、日ごろから情報収集しておく。テキストの通読。	
		各コマにおける授業予定	幕間 イデオロギー論1(教科書pp.71~88)			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 行為論の発展の歴史と重要概念・人物について概ね理解し説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連しそうなニュースや社会問題について、日ごろから情報収集しておく。テキストの通読。
	各コマにおける授業予定	第4章 行為論2 (教科書pp.90～106)		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標 構造論の発展の歴史と重要概念・人物について概ね理解し説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連しそうなニュースや社会問題について、日ごろから情報収集しておく。テキストの通読。
	各コマにおける授業予定	第5章 構造論2 (教科書pp.107～124)		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標 相互作用論の発展の歴史と重要概念・人物について概ね理解し説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連しそうなニュースや社会問題について、日ごろから情報収集しておく。テキストの通読。
	各コマにおける授業予定	第6章 相互作用論2 (教科書pp.125～142)		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標 冷戦以後の「イデオロギー」論の展開について概ね理解し説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連しそうなニュースや社会問題について、日ごろから情報収集しておく。テキストの通読。
	各コマにおける授業予定	幕間2 イデオロギー論2 (教科書pp.143～160)		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標 「多元化」する社会と行為論の関係について概ね理解し説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連しそうなニュースや社会問題について、日ごろから情報収集しておく。テキストの通読。
	各コマにおける授業予定	第7章 行為論3 (教科書pp.162～179)		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標 「多元化」する社会と構造論の関係について概ね理解し説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連しそうなニュースや社会問題について、日ごろから情報収集しておく。テキストの通読。
	各コマにおける授業予定	第8章 構造論3 (教科書pp.180～197)		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標 「多元化」する社会と相互作用論の関係について概ね理解し説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連しそうなニュースや社会問題について、日ごろから情報収集しておく。テキストの通読。
	各コマにおける授業予定	第9章 相互作用論3 (教科書pp.198～215)		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標 ブルデューとルーマンの社会学理論について概ね理解し説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連しそうなニュースや社会問題について、日ごろから情報収集しておく。テキストの通読。
	各コマにおける授業予定	第10章 社会学理論の展開1 (教科書pp.218～233)		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標 フーコーとラトワールの社会学理論について概ね理解し説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連しそうなニュースや社会問題について、日ごろから情報収集しておく。テキストの通読。
	各コマにおける授業予定	第11章 社会学理論の展開2 (教科書pp.234～250)		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標 これまでの振り返りをし、基礎概念や理論の理解度について確認し説明できるようになる。	木村至聖, 2022, 『歴史と理論からの社会学入門』ナカニシヤ出版.	関連しそうなニュースや社会問題について、日ごろから情報収集しておく。テキストの通読。
	各コマにおける授業予定	総復習、終章 (教科書pp.251～267)		